

# 私の宝物 3

karinomaki

私は一つ、お守りを持っています。ヘアピンなのですが、どうしてそれをお守りだと思うのか書きます。

私は、ある人に、人生の宝物を全て捨てられました。心がめちゃくちゃになりました。そんな時、偶然、デパートでそのピンを見て、どうしてもこれを買わなければならないと思いました。

そのピンは、海の貝殻がついていました。私は、運命的な何かを感じました。

たとえ宝物を全て失っても、やり直せる、と思いました。なぜなら、死んであの世に行ってから、この世では結ばれないことが確定している人と、南の海に行くことを、心の支えにして、孤独な人生を生きているからです。

この世界で、大切なものは、たくさんあります。でも、全て失っても、生きていけると思いました。好きな人とこの世で結ばれなくても、生きていける気がしました。夢と希望さえ失わなければ・・・。

それに気がついたのは、そのピンに貝殻がついていたからでした。だから、運命だと思いました。

もし、大切なものを失ったのなら、この世界でその生まれ変わりに出会えるはずです。生まれ変わり、というのは、あの世の存在を証明するものです。

だから、捨てられても、燃えてしまっても、あなたが大切と心から思ったのなら、それは、間違いなく、天に昇っているのです。また会えるのです。

私は、この前、断捨離をしました。その時、大切にしていた、捨てられずにわずかに残っていた古い宝物を、紙に包んだりして、またたくさんの折り鶴と一緒に捨てました。

リセットが必要で、大切なものは、その人に捨てられたのかもしれませんが。その人も、「リセット」と言いましたが、私が捨てられたあと泣いたのは、その人が私の宝物を、ゴミだと思って捨てたからでした。

役目が終わったものは、心から「ありがとう」と言って捨ててあげてください。それが、断捨離です。

私の、かわいそうな、捨てられたものは、貝殻のピンに生まれ変わって、「南の海で待っているよ」と言ってくれた気がしました。

お守りとは、心を大きくいやし、傷を埋めてこそ、守る力があるのですね。もうこれ以上傷つかないように。傷つく体験を経てこそ、お守りは力を持って私達と出会えるものかもしれません。

どんなに大事にしても、使う人の心がにごっていれば、その物には、なんの意味もありません。何故なら、物はきれいな心も汚い心も、両方吸収するからです。

私達は、日常でたくさんの物を使いますが、ずっと大事にし続ける物は、まれです。

しかし、愛着がわき、どうしても捨てられないものがあれば、その物は、大きな意味を持っています。

例えば、身につけるものです。これには、深い愛着がわいてきて、ずっとつけ続けたりしますね。

時計やアクセサリやパワーストーンがそうです。

私はある人に、宝物をごっそり捨てられましたが、最近、髪どめを買いました。すると、その髪どめは、捨てられたものの魂を宿しているような気がしました。

物は生まれかわるという著書でも書きましたが、本当なのですね。

うまくいくことも、いかないことも、私の新しい宝物は、吸収する、そして私を浄めてくれる。

悪想念のかたまりの人には、この感覚はないでしょう。